

立命館大学技術士会 第 11 回総会【総会挨拶】

立命館大学技術士会会長の土屋でございます。第 11 回総会に先立ちまして、ご挨拶申し上げます。

新型コロナの予防対策として、まだまだ外出自粛が必要とされる中、ご出席いただきました皆様に、まずは感謝申し上げます。

さて、この 1 年を振り返ってみますと、昨年 5 月から「令和」という新しい時代がスタートしました。消費税が 10 月に 10%に引き上げられ、駆け込み需要と消費落ち込みもありましたが、ラグビーワールドカップやオリンピック特需もあり、大きな景気下振れはなく推移しました。しかしながら、9 月、10 月の台風等により東日本を中心に大規模災害が発生し、皆さんの中にも災害復旧・復興にご尽力された方もいらっしゃるかと思います。

そして、年明け以降、新型コロナウイルスの感染拡大の予兆が現れ、3 月末には政府対策本部の設置、4 月 16 日には大阪、京都、兵庫に緊急事態宣言が発出され、5 月末に解除されたものの、私も約 2 箇月間在宅勤務を経験しました。

この技術士会の活動にも支障を来し、3 月からの技術士受験支援の講習会はず、受講者個々にメールで指導を行っているところであり、例年 6 月に大学で行う「目指せ技術士！」の講義は Web 授業で実施するなどしております。

このような中、第 11 回総会を行うのかどうかについて、幹事長とともに頭を悩ませましたが、やはり年に一度は皆様と顔を合わせてお話しする機会を持つことこそが重要だと判断し、今回の開催となりました。

コロナの第 2 波も想定されるなかですので、例年行う講習会と懇親会は中止し魅力の少ない総会となってしまう誠に申し訳ありませんが、今回は、このような非常時でも活動を継続できるよう規約を改定するなどの提案を行っておりますので、どうか忌憚のないご意見をいただくとともに議事の円滑な進行にご協力いただきますようお願いしまして、開催のご挨拶とさせていただきます。